

モナリザタッチ® 治療説明・同意書

医療法人いびき会 針間産婦人科
院長 金子法子

モナリザタッチ®とは、閉経に向け女性ホルモンが減少するために起こる膣萎縮をレーザーにより改善する施術です。膣萎縮により起こる、かゆみ、ニオイ、乾燥、性交痛、膣のゆるみ、排尿障害などの様々な不定愁訴を改善するために開発されたメソッドで、顔のリフトアップやたるみ改善に使われた炭酸ガスフラクショナルレーザーによるリジュビネーションの技術を女性器（膣）に応用した施術です。外陰部に照射する事で、外陰部のしわ、たるみの改善も期待できます。

【適 応】

膣萎縮による不快症状（乾燥、かゆみ、灼熱感、痛み、におい、ゆるみ、性交痛、尿もれなど）のある方
乳がん既往で膣萎縮症状があるが、ホルモン療法ができない若年層の方、
膣環境の改善を望まれる方
外陰部のしわ、たるみが気になる方

項目	モナリザタッチ	外陰部リジュビネーション
施術の流れ	① 問診、カウンセリング、内診を行います ② 膣内に専用プローブを挿入し、レーザーを数分間照射します	① 問診、カウンセリングを行います ② 麻酔クリームを塗布します ③ 麻酔クリームをふき取り、レーザーを照射します ④ レーザー照射後、薬剤を塗布し冷却します
施術効果	膣のかゆみやニオイ、乾燥、性交痛、ゆるみなどの改善が期待できます。また、海外では尿失禁などの排尿障害の改善も報告されています。	外陰部にハリがでて、しわ、たるみの改善が期待できます。
リスクと副反応	施術直後、熱感を感じる場合があります。まれに照射後に、軽微な痛みや出血を生じる場合もありますが、通常は数日で自然に治まります。	照射直後、日焼けをした感じのほてり感、ヒリヒリ感、腫れが生じますが、2～3時間ほどで落ち着きます。
術後経過と術後の注意	施術後3日間は、性交渉を避けてください。 公衆浴場などでの入浴は避けてください。 当日からシャワー浴は可、入浴は翌日からとしてください。	施術後2～3日目から施術部位にドット状のかさぶたが発生して、約1週間ほどで徐々にはがれてきます。（個人差があります）瘡蓋が剥がれる時期は多少のかゆみを感じる場合がありますが、無理に擦ったりしないよう注意してください。 施術後1週間は、外陰部を清潔に保ち、処方された軟膏を塗布、保湿を十分に行ってください。

【施術を受けられない方】

- ・現在、生殖器感染症を罹患している方（カンジタ症、クラミジア、性器ヘルペス、淋病など）
- ・現在、外陰部皮膚炎を罹患している方（乾癬、脂漏性皮膚炎、扁平苔癬）
- ・外陰膣部または子宮頸部に新生腫瘍のある方、またはその疑いのある方（扁平上皮過形成、HPV、線維腫、VIN、CIN など）
- ・子宮脱の方（ICS POP-Q Stagell 以上）
- ・膣内に過度な炎症（膣炎）のある方、悪性腫瘍のある方、またはその疑いのある方
- ・生理期間中の場合
- ・妊娠または妊娠の可能性のある方、授乳中の方
- ・抗凝血薬、レチノイド、アキュテインなどを服用している方、光増感剤を服用している方

同 意 書

私は、この施術について十分な説明を受け、内容を理解いたしましたので、本施術を受けることに同意します。

同意日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

署 名： _____